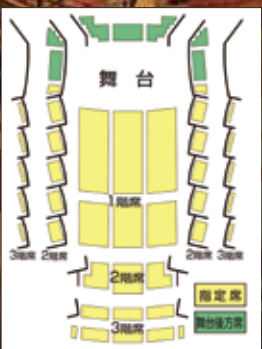


みなとみらいアフタヌーンコンサート

月に一度のお楽しみに...
平日昼間にゆったりと楽しむ、至極の時

洗練されながらも、都心にはない落ち着いた空間が魅力のみなとみらい。ゆっくりランチを食べて、海の見える素敵なホールで極上の音楽を堪能し、余韻に浸りながら周辺を優雅に散歩したり、お買い物を楽しんだり...「コンサートを聴くだけでなく、いろいろ、のんびりと楽しみたい」そんな贅沢な願いを叶えるのに、これほどふさわしい街はありません。平日のみなとみらいだからこそ実現可能な心満たされる1日をお楽しみください。

指定席5公演セット券 18,000円
舞台後方席5公演セット券 11,000円



2024 前期

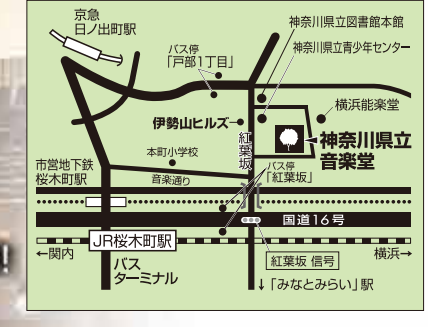
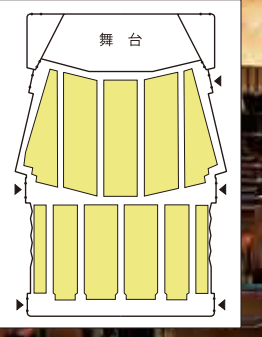
“特別な一日”を提供するアフタヌーンコンサート！誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢！

音楽堂アフタヌーンコンサート

歴史あるホールだから実現する、究極の響き
週末限定で楽しむ、名手たちの音楽

神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館し、2021年8月には神奈川県指定重要文化財にも登録されるなど、日本が誇る歴史的な文化施設です。現代的なそれとは一味違う、ナチュラルで高貴な音響は「東洋一の響き」と称され、アーティストの真の音楽が聴けるホールとして広く知られています。文化の発信地としても名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで週末昼間に月1回、極上のひと時を提供いたします。

指定席5公演セット券 18,000円



シャトルバス運行あり！
詳細は別頁をご覧ください。

《ウィーンの薫り》 ライナー・ホーネック&菊池洋子 デュオ・リサイタル

モーツァルト: ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K.378
シューベルト: ヴァイオリン・ソナタ イ長調 D.574
〜クライスターとめぐる世界一周の旅〜
(イタリア) 前奏曲とアレグロ 道化役者のセレナード
(ドイツ) 羊飼いのマドリガレ
(フランス) ルイ13世のシャンソンとバヴァース
カルテエの様式によるシャス
(ウィーン) ウィーン奇想曲
ウィーン小行進曲
美しきロスマリン
(チェコ) スラヴ幻想曲
(中国) 中国の太鼓
(スペイン) ジプシーの女
スペイン舞曲
(ハンガリー) ジプシー奇想曲
(アメリカ) シンポジオン
マラゲーニャ

3/12 (火) 13:30
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

ウィーン・フィルの現役コンサートマスターと
ウィーンも認めたピアニストによる、薫り高い音楽
最高峰ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務めるライナー・ホーネックと、モーツァルト国際コンクール優勝、ザルツブルク音楽祭出演、アジア人としては極めて異例とされるウィーン国立音大での指導者としての抜擢など、本場も認める実力派・菊池洋子(きくちようこ)との共演を、ウィーンの薫り高いプログラムでお楽しみいただけます。

《Duo》 佐藤晴真&仲道郁代 デュオ・リサイタル

シューマン:
幻想小曲集 op.73
ショスタコーヴィチ:
チェロ・ソナタ 二短調 op.40
フランク:
チェロ・ソナタ イ長調
(原曲: ヴァイオリン・ソナタ)

4/12 (金) 13:30
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

日本音楽界の「若き気鋭」と「象徴」による、夢のデュオ
超一流同士だからこそ生まれる、奇跡の相乗効果
世界最高峰ミュンヘン国際コンクール2019で見事優勝を果たすなど、規格外の実力で内外から絶賛を受ける気鋭・佐藤晴真(さとうはるま)と、名実ともにはや説明不要なほどの地位を築き、日本音楽界の象徴のひとりとして活躍する仲道郁代(なかもりいよ)が、注目の共演を果たします! 超一流同士だからこそ実現可能な奇跡の相乗効果を、どうぞご期待ください。

《クリスタル・ヴォイス》 森 麻季 ソプラノ・リサイタル

ブッチェーニ:
歌劇「蝶々夫人」より
ある晴れた日に/かわいい坊や
歌劇「ラ・ボエーム」より
私が街を歩けば(ムゼッタのワルツ)
私の名はミミ
歌劇「ジャンニスキッキ」より
私のお父さん
ほか

5/17 (金) 13:30
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

どこまでも透明な、唯一無二の美しい歌声
没後100年を迎えたブッチェーニを中心として
その美しく透明感溢れる歌声は、まさに唯一無二! 日本最高峰の歌姫のひとり、森麻季(もりまき)のクリスタル・ヴォイスが、横浜みなとみらいホールの洗練された音響によってさらに豊かな天上の響きとなり、私たちの心の琴線に触れることでしょう。2024年で没後100年を迎えるブッチェーニの名アリアを中心に、世界でも類を見ない美しい歌声をたっぷりお聴きいただけます。

《ヴァイオリン名曲の旅》 徳永二男 ヴァイオリン・リサイタル

ヴィターリ: シャコンヌ
フランク:
ヴァイオリン・ソナタ
サン・サーンス: ハバネラ
サン・サーンス:
序奏とロンド・カプリチオーソ
チャイコフスキー:
メテイデーシオン
ヴェニヤフスキー:
ポロネーズ 第1番
サラサーテ:
ツィゴイネルワイゼン

6/27 (木) 13:30
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

長きにわたりNHK交響楽団の顔として活躍
どこまでも器の大きい音楽を、名曲でたっぷり
長年NHK交響楽団のコンサートマスターを務め、楽団の「顔」として活躍し、N響勇退後もリサイタル、室内楽、またオーケストラのソリストを精力的に務める日本音楽界の最重鎮・徳永二男(とくながつお)が、培われた経験から生まれる、どこまでも器の大きい音楽は、他では聴けません。誰もがどこかで聴いたことのある名曲がずらずりと並ぶ、とっておきのプログラムでどうぞ!

《トリプル・ピアノ》 中野翔太&金子三勇士&小井土文哉

個性の響き比べ! ピアノ・ソロ
ショパン: ワルツ 第9番 変イ長調 op.69-1「別れのワルツ」(小井土文哉)
リスト: 死の舞踏(金子三勇士)
ガーシュウィン: ラブソング・イン・ブルー(中野翔太)
1曲を、1台のピアノで、3人でレレレ!?
ショパン: ノクターン 第2番 変ホ長調 op.9-2
圧倒的色彩感! 2台ピアノ 圧巻! 3台ピアノの響宴
ミヨー: スカラムーシュ op.165b ラヴェル(中野翔太編曲): ポレロ ほか

7/19 (金) 13:30
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

想像を超える、3台ピアノの圧倒的な響宴!
ヤマハ、ベーゼンドルファー、スタインウェイの聴き比べも
個性光るピアノ・ソロ、色彩感広がるピアノ・デュオ、そして想像を超えるトリプル・ピアノ! 今をときめく3人の気鋭ピアニスト・中野翔太(なかのしょうた)、金子三勇士(かねみつみゆじ)、小井土文哉(こいづみふみか)が、常識を超えた圧倒的音空間に私たちを誘います。ヤマハ、ベーゼンドルファー、スタインウェイの聴き比べでもできるピアノ・フェスティバル、お楽しみに!

《横山幸雄の世界》 横山幸雄 ピアノ・リサイタル

モーツァルト:
きらきら星変奏曲
ハ長調 K.265
ショパン:
12の練習曲 op.25
バッハ/ブゾーニ:
シヤコンヌ
横山幸雄:
オマーージュ・アラフマニノフ
〜ヴォカリーズ〜
リスト:
オーベルマンの谷
S.160 R.104-6 A.159
(還礼の年 第1年(スイス)より)
リスト:
スペイン狂詩曲
S.254 R.90

3/10 (日) 13:30
全席指定 5,000円

様々な挑戦を経て、前人未到の野を歩み超人
だからこそ今聴きたい、珠玉のプログラム
これまでにショパン全曲公演等の偉業を次々と達成してきた横山幸雄(よこやまゆきお)。キエフトで天上的なモーツァルトに技巧と抒情性が求められるショパン、作曲家としての側面が発揮されるバッハ/ブゾーニとアラフマニノフ/横山、深淵で超絶なリスト、「前半は軽やかで流麗なテクニックを、後半はよりゴージャスで重厚感のある響きを」と自身が語る、濃密な実績あつてこそ多様なに富んだプログラムで、どうぞ!

《カリスマ・デュオ》 石田泰尚&山本裕康 デュオ・リサイタル

ラヴェル: ヴァイオリンとチェロのためのソナタ ほか
それぞれのソロ、そして2人の濃密なデュオを存分に楽しめるプログラム予定!

4/21 (日) 13:30
全席指定 5,000円

盟友デュオ、待望の実現!
絶対的信頼による、別次元のアンサンブル
まさに飛ぶ鳥を落とす勢いで活躍する石田泰尚(いしだやすなお)と、チェロ界の第一人者・山本裕康(やまもとひろやす)。長年神奈川県立音楽堂で共演を重ねる盟友2人による待望のデュオ公演が実現します! 絶対的な信頼に基づいた、この二人だからこそ別次元のアンサンブル、必聴です。

《フランスの風》 葵トリオ

伊東 裕(チェロ) 秋元孝介(ピアノ) 小川響子(ヴァイオリン)
フォーレ: ピアノ三重奏曲 二短調 op.120
ショーンソン: ピアノ三重奏曲 卜短調 op.3
ラヴェル: ピアノ三重奏曲 4短調

5/26 (日) 13:30
全席指定 5,000円

ミュンヘン国際コンクール2018 第1位!
奥深きピアノ三重奏の世界を聴く
世界最難関のひとつ、ミュンヘン国際コンクール2018においてピアノ三重奏部門で見事優勝を果たした葵トリオ(あおい trio)が、いよいよアフタヌーンコンサートに登場いたします! 3人編成ながら無限の可能性を秘め、名だたる作曲家たちが多くを名曲を残しているピアノ三重奏の奥深き世界を、頂点を極めた葵トリオの演奏でたっぷりとお楽しみください。

《神尾真由子/パツハ無伴奏》 神尾真由子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

J.S.バッハ:
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第1番 短調 BWV1002 / 第3番 長調 BWV1006
第2番 二短調 BWV1004

6/16 (日) 13:30
全席指定 5,000円

日本が世界に誇る名手が無伴奏で登場
歴史あるホールに広がる、バッハの宇宙
チャイコフスキー国際コンクール優勝以降国内外で活躍し、熱意溢れる情感と桁違いの技巧を両立させた圧巻の音楽で絶賛を受ける日本の至宝ヴァイオリニスト・神尾真由子(かみまゆこ)が、待望のバッハ無伴奏プログラムでアフタヌーンコンサートに登場! 神奈川県立音楽堂の気品あふれる音響で、その深淵なる世界を隅々までご堪能ください。

《華麗なるサロン、情熱のロマンス》 辻 彩奈 (ヴァイオリン) & 阪田知樹 (ピアノ) デュオ・リサイタル

エルガー: 愛の挨拶
シューマン:
3つのロマンス op.94
クライスター:
愛の喜び / 愛の悲しみ
美しきロスマリン
ブラームス(リヨアヒム編曲):
ハンガリー舞曲 第1番、第5番
ブラームス:
F.A.E.ソナタよりスケルツォ
シューマン:
ヴァイオリン・ソナタ 第1番
イ短調 op.105
ブラームス:
ヴァイオリン・ソナタ 第3番
三短調 op.108

7/13 (土) 13:30
全席指定 5,000円

すでに日本音楽界を代表する音楽家2名
一昨年の大好評を受け、再びデュオで登場
それぞれ若いながらも、確かな実力と豊かな音楽性により各地からひっぱりだこ! 今もとても多忙を極める辻彩奈(つじあやな)と阪田知樹(さかたともき)が、一昨年の大好評を受け再びデュオで神奈川県立音楽堂に帰ってきます。まるでサロンコンサートのような華やかな前半、そして重厚かつ情熱的な浪漫派プログラムの後半と、盛りだくさんの内容でお届けいたします。